



2020年11月9日

各位

会社名 株式会社ウィルグループ  
 代表者名 代表取締役社長 大原 茂  
 (コード番号: 6089)  
 問合せ先 執行役員 高山 智史  
 管理本部長  
 (TEL. 03-6859-8880)

**2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異及び  
 通期連結業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ**

2020年9月18日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績の動向を踏まえ、本日開催の取締役会において、2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)業績予想及び2021年3月期配当予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異

(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	57,000	1,700	1,700	1,200	1,000	44.99
実績数値 (B)	58,177	2,221	2,085	1,522	1,304	58.70
増減額 (B-A)	+1,177	+521	+385	+322	+304	
増減率 (%)	+2.1%	+30.7%	+22.7%	+26.9%	+30.5%	
(参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	60,736	2,171	2,145	1,385	1,240	55.79

## 2. 差異の理由

売上収益につきましては、主に海外WORK事業の人材派遣が堅調に推移したことにより、当初の予想を上回りました。

営業利益につきましては、以下の要因により予想を上回りました。

- ・国内WORK事業の売上総利益率の改善
- ・海外WORK事業の売上収益増加による売上総利益の増加
- ・当初の予想に織り込んでいなかった国内の雇用調整助成金等の計上による増加
- ・投資抑制による共通費の減少
- ・稼働人数の減少等による有給休暇引当金の減少

税引前利益、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましては、営業利益の増加

により当初の予想を上回りました。

### 3. 連結業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	115,000	3,000	3,000	1,920	1,550	69.74
今回修正予想（B）	116,000	3,400	3,250	2,150	1,750	78.74
増減額（B－A）	+1,000	+400	+250	+230	+200	
増減率（％）	+0.9%	+13.3%	+8.3%	+12.0%	+12.9%	
（参考）前期実績 （2020年3月期）	121,916	4,145	4,057	2,712	2,380	107.07

### 4. 業績予想の修正理由

新型コロナウイルス感染症拡大による事業への影響は収束に向かっており、抑制していた採用含めた投資を第3四半期以降は実施していく予定ですが、第2四半期累計期間の業績が当初の予想を上回ったため、2021年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

### 5. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（2020年9月18日発表）		21円00銭	21円00銭
今回修正予想		24円00銭	24円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績（2020年3月期）	0円00銭	23円00銭	23円00銭

### 6. 配当予想修正の理由

当社グループは、2021年3月期の総還元性向\*目標を30%としており、通期連結業績予想の修正に伴い、2021年3月期末の1株当たり配当金予想を修正いたします。同期末の総還元性向は30.5%となる見込みです。

\*総還元性向：親会社の所有者に帰属する当期利益に対する配当と自己株式取得合計額の比率。

（注）上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上